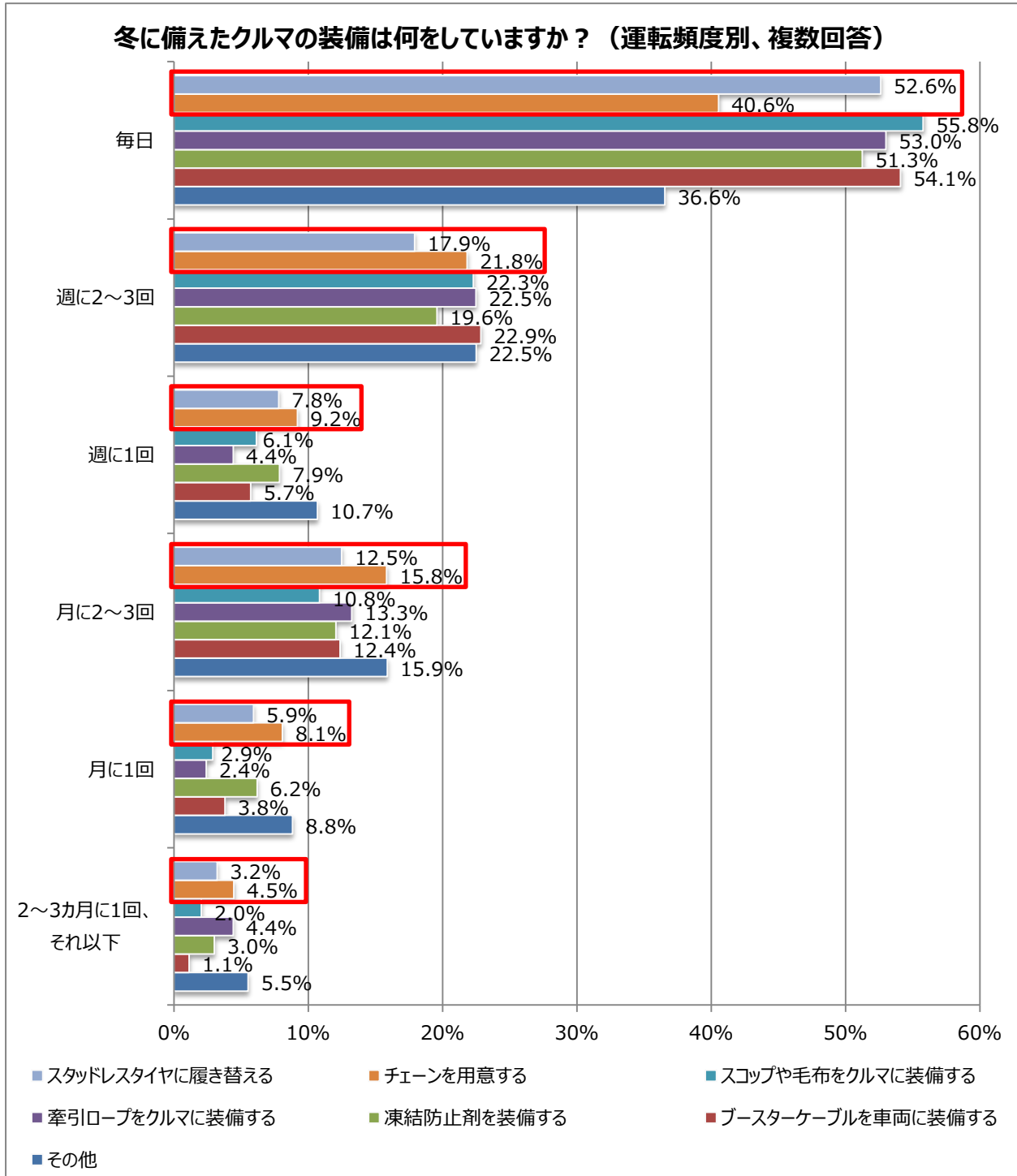


クルマの運転頻度別に装備状況を見ると、「毎日」運転する人は複数の備えをする割合が高く、運転頻度が減少するにつれて、装備が少なくなっています。

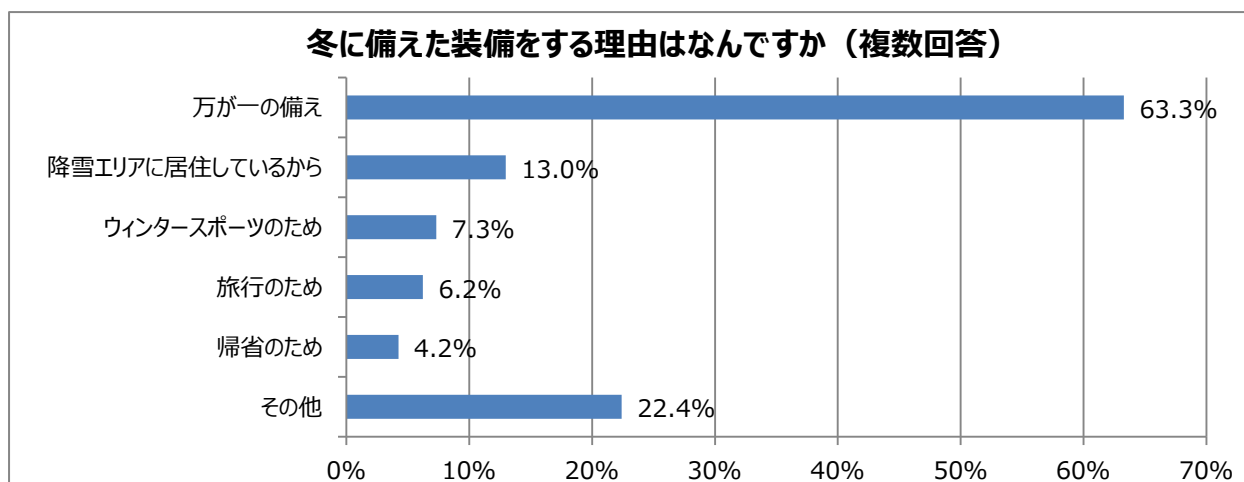
タイヤへの装備として「毎日」運転する人は「スタッドレスタイヤに履き替える」が「チェーンを用意する」に比べ10.8pt高いのに対して、それ以外では「チェーンを用意する」割合の方が高くなっており、運転頻度による違いがみられました。



② クルマを冬装備にする理由は「万が一の備え」が6割以上

冬の装備をする理由として、「万が一の備え」が63.3%でトップとなり、次いで「降雪エリアに住んでいるから」13%、「ウィンタースポーツのため」が7.3%となりました。

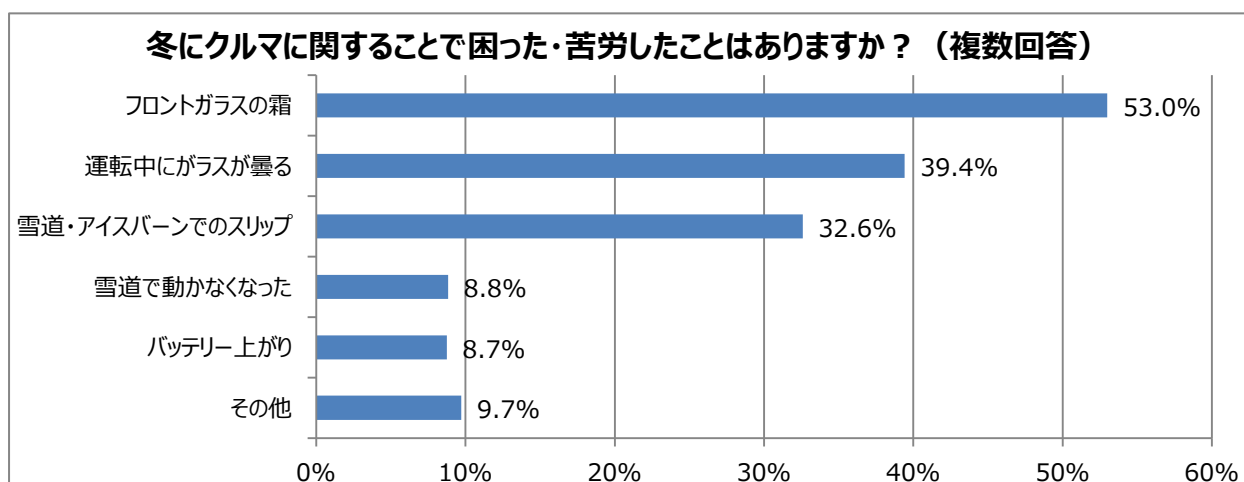
一方で、冬の装備をしない理由としては「降雪の少ないエリアに住んでいるから」や、「降雪や路面凍結の際は運転を控える」といった回答がありました。



③ 冬場のクルマに関する困りごとトップは「フロントガラスの霜」

冬場のクルマに関する困りごとは「フロントガラスの霜」が53%でトップとなり、次いで「運転中のガラスの曇り」が39.4%、「雪道・アイスバーンでのスリップ」32.6%となりました。

「雪道・アイスバーンでのスリップ」を経験された人の66%は「スタッドレスタイヤに履き替える」、20%は「チェーンを用意する」と回答しており、経験から備える人が多いようです。



冬の事故の要因となる降雪や路面凍結への対策として、スタッドレスタイヤへの履き替えや装備品などの事前準備に加え、急ハンドルやスピードを抑えるといった安全運転を心がけることも重要です。

すでに北海道から東北地方にかけて初雪が観測されています。ノーマルタイヤよりも劣化の早いスタッドレスタイヤの状況をチェックするなど、冬本番になる前にお住まいの地域に合わせて冬への備えをしっかりとっておきましょう。

■ 調査概要

調査対象：タイムズクラブ会員

(2016年6月23日以降に入会し、直近でタイムズ駐車場・B-Times・タイムズカープラス・タイムズカーレンタルを利用された方)

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2017年6月23日～2017年6月29日

有効回答者数：7,405名